第66回:中国で受ける欧米ジョーク

むかしある金融案件で、マクナマラ(McNamara)という名前のニュージーランド弁護士と仕事をしたことがある。名前を見れば一目瞭然でアイルランド系の人物である。仕事がら弁護士と接する機会が多いので良く知っているが、弁護士に必要な資質とは一にも二にも体力、知力はそのあとだ。二日や三日晩徹夜するくらいのスタミナがないと三百代言もとい弁護士は務まらない。このときも最後の作業は徹夜で、翌日の夕方になって漸く契約書のドラフトが完成した。事務方としてベストは尽くした。この最終案を呑むか呑まないかは双方の経営者たちが決めることで、われわれの作業はこれで終わりにして、当日夜は互いの慰労会を開くことになった。岩牡蠣とステーキ中心の洋食だったと思うが、日本とニュージーランド合計6人で、ワインを人数分より遥かに多く呑んだことを覚えている。デザートが終わると場所を隣のバーに移し締めの食後酒だ。筆者はギムレットを、マクナマラ氏はアイリッシュ・ウィスキー「オールド・ブッシュミルズ」を注文した。偶々、マイケル・ケイン、ドナルド・サザーランド出演の「鷲は舞い降りた」を思い出し「それって、リーアム・デブリン(IR Aのテロリスト)が飲んでいた酒だろ?」と言うと、彼は日本人の口から母国のアイルランド人が登場したのに大喜びし、懐から太いモンブランを取り出し、コースターの裏にこんなイラストを書き始めた。

先ず2つの山を書く。高い山と低い山だ。高い山の左斜面には登っている人、右斜面には降りている人、 そして頂上には寝そべっている人がいる。そして低い山のてっぺんには万歳している男がいる。合計4人。

そしてマクナマラ氏が口を切った。「諸君、世界最高峰のチョモランマを目指す国際登山隊が結成された。 ところが混成チームのため意思疎通がうまくいかず、チームは途中で空中分解、バラバラになってしまった。 現状はイラストの通りである。さてこれを見て彼ら登山家たちの国籍を述べよ」横にいる仲間の弁護士は、 また例のジョークが始まったとニヤニヤしている。酔眼朦朧の日本人に英語のジョークが理解できるはずも なく、「君の解説に弁護士費用は払わないからね」と一太刀浴びせ答えを聞くことにした。

先生曰〈、先ず猛然と山に登り始めたのはロシア人である(rushing = Russian)。なるほど英語のシャレで来たか! 次に任務完了して山を下りているのはフィンランド人(finish = Finnish)だという。これは見事で、スペルもほぼ一緒だ。その次に山頂で横になっているのは、彼(he)が寝そべっている(lie)からヒマラヤ人(him lying = Himalayan)だという。これは感心しないね。苦しいダジャレとしか言いようがない。気を取り直して最後のオチを聞こう。低い山の頂で万歳しているのは彼の母国のアイルランド人だという。そのココロは「on the top of the wrong mountain」。つまりあまり賢〈ないアイルランド人は、隣の山をチョモランマと思い込んで万歳三唱しているという。隣国で犬猿の仲の英国人から見ると、アイルランド人は「バカ」、「大酒呑み」と定義されてしまうそうだ。腹をよじって笑い転げる日本人たちを見て、弁護士先生は満足げにブッシュミルズを傾けていた。相手を嗤うジョークは先方に失礼だから、自分で自分を嗤うという高級テクニックである。

筆者は人には中国業務一筋だと自己紹介することが多いが、正確に言えば1989年の天安門事件で中国 ブームが一気に冷え込んだとき、上海駐在員職を解かれ三年〈らい欧米の業務に携わっていた時期がある。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。



1/3

そのときの経験でいうと、欧米ビジネスが特別難しいとは思わないが、彼らとの個人的付き合いは疲れるものがある。特にパーティにはジョークがつきもの、彼らとの会話に加わるには相当の勇気を要する。人前で自分の英語力と教養が試されるのは勘弁して欲しいものだ。筆者以為らく、日本にジョークは馴染まないようでさっきのクイズを日本の同僚たちに披露してもウケなかった。一方数年後に上海でそのジョークを中国人たちに披露したら万座の拍手で大好評。どうも中国人の思考回路は欧米人に近いようだ。

仕事と遊びはきっちり分けるのが欧米人と中国人である。むかし友人の商社員に拝み倒され、通訳としてクレーム処理に上海の工場に同行したことがある。工場では友人の商社経由で日本から輸入した原材料が工場の床に並べられており、これに不良品が混ざっていたようで、日中双方で一つ一つ検品する気の遠くなるような作業をさせられたのである。公司の先生方は相当怒っており、興奮すると上海語や蘇州語が混ざってくるから通訳も大変だ。激怒しているのは中国語を聞くまでもなく顔を見ただけで分かるが、細かい内容は理解しにくい。材料を手にとっては、ここが錆びているとか何とかまくしたてている。そうこうするうち正午となり、工場長が社員食堂に料理を用意しているから一緒に食おうという。さっきの喧嘩で疲れ果て、食欲もないが、断るわけにもいかないので食堂に入ると、立派な宴会料理がずらりと並んでいる。ビールまで用意されている。さっきまで怒声を工場に響かせていた工場長がにこやかに歓迎の辞を述べ、日中友好に乾杯しようと提案、仕方ないのでグラスを合わせようとしたら、何とアルコール度数 53 度の茅台酒まで用意されているではないか。銘酒茅台酒は草臥れ果てたわれわれの五臓六腑を直撃した。それから乾杯の応酬が2時間くらい続き、最後に友人が答礼の挨拶をしたら、待ってましたとばかりに工場長が宴会終了を宣言し、日中双方は作業場に戻り、一時停戦中であった怒鳴り合いの検品作業が再び延々と続くことになった。

最後に中国人の幹部たちに大受けしたM弁護士のジョークをもう一つ披露しよう。

質問:以下の言葉からウィリアム・シェークスピアの戯曲を答えよ。

3 inches 6 inches 12 inches wet dry,

要は短小・普通・巨大・乾〈・濡れる・と人体の九竅に関係する品のない質問だが、坪内逍遥か小田島雄志先生でないと全問正解は無理だろう。因みに筆者に解けたのは、 の6インチだけだった。

答え 「お気に召すまま = As you like it」 (了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。 平成22年12月29日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、 三菱信託銀行(現三菱 UFJ 信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学 同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職 著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読み〈ださい。 2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 121 号 日本証券業協会 加入

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

株式の手数料等およびリスクについて

・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合は、 3,150円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入 対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

・ 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大 0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。 外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。 債券の手数料等およびリスクについて

・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただ〈場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

投資信託の手数料等およびリスクについて

・ 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただ〈手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、 本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.20%(税込み)(約定代金が 2,625 円に満たない場合は、2,625 円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。



